

他自治体の山鉾屋台行事関連施設の取組に係る情報共有

1. 情報共有に当たって

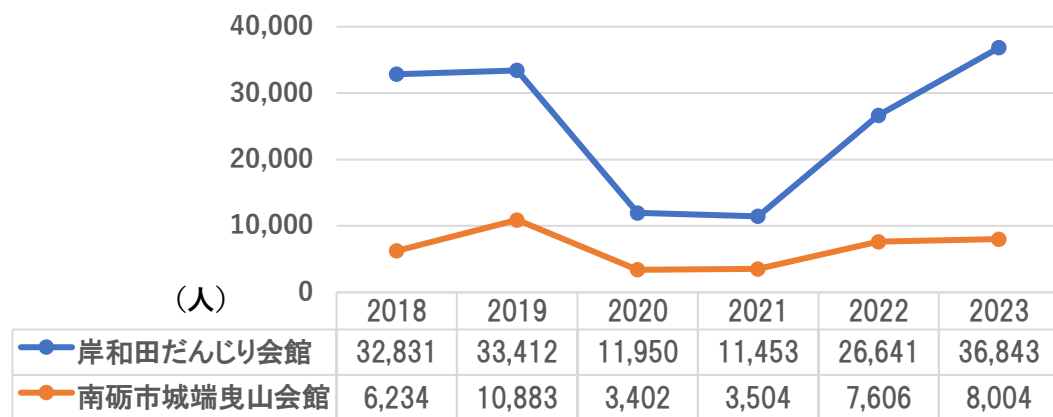
前回（だんじり会館の在り方検討委員会第3回）において、他自治体の山鉾屋台行事関連施設について情報共有をした際に、コロナ前より施設の入館者数が増加している事例として以下の2事例が挙げられた。

- ・大阪府岸和田市「岸和田だんじり会館」
- ・富山県南砺市「南砺市城端曳山会館」

上記2事例の施設入館者数の増加の背景について、各施設の管理者から提供された情報を共有する。

2. 各施設の施設入館者数の概況について

上記2施設の、コロナ前2018年（あるいは年度）と直近3か年（あるいは年度）の施設入館者の推移について以下に示す。



※岸和田だんじり会館の施設入館者数は、各年度、城端曳山会館は各年の入館者数を示す。

3. 各施設の概要や取組について

各施設の概要や取組について、下表に整理する。

施設名		岸和田だんじり会館	南砺市城端曳山会館
施設管理者		大阪府岸和田市観光課	富山県南砺市文化・世界遺産課
設置目的		岸和田だんじり祭りを広く総合的に紹介し、観光及び文化の振興に資する	市民の歴史及び文化に関する知識の普及と教養の向上に資するとともに、地域の振興に寄与する
入館料		大人：600円 小人（小・中学生）：300円 - のびのびパスポート持参の方無料 - 市指定宿泊施設利用者（宿泊者用無料券持参） - 岸和田市観光大使の名刺持参（名刺1枚につき3名まで、1回限り無料） - 障害者手帳及びミライロIDの提示（本人及び介助者原則1名無料） - 市指定証票と認めるものの提示（団体割引適用：大人600円→400円、子供300円→200円）	一般 …520円 高校生・大学生 …310円 中学生以下 …無料 障害者手帳提示 …半額（260円）
行事や施設に対する考え方		観光メインというよりは祭りの伝統を傳承することに重き を置いている。これは、 各だんじり町も同じで、個別に彫り物の解説を行う場 を設けたり、独自に取組を行ったりする町もある	観光というよりは、施設の設置の目的として、地域の人に知っていただくことを第一義 に考えた結果、中学生以下を入館無料としている
取組内容	展示	- 祭り開催期間以外にも通年で、指定管理者による取組：だんじり祭りにまつわる展示や、祭を知って体験して頂くイベントや講座の実施 鳴り物（お囃子）の体験→地元の子どもや若者を中心に体験をしたい人が出入り	- 子どもたちへのふるさと学習機会の提供→祭の歴史的な解説や様子が分かる展示 - 各町で以前に使用し保管している曳山に据えるご神像や付属品を特別展示する機会の創出 - 外国人向けに英語訳の解説パネルを作成
	広報	市全体のPRの中では、だんじり祭を欠かすことはない	—